

謹賀新年 ～Happy new year～

町民手づくり舞台公演「音楽劇「シンデレラ」(サンドリヨン)」
出演者、裏方が一体となり舞台を作った

2021年12月12月19日、御蔵入交流館で、3年ぶりに手づくり舞台公演が行われました。会場では、訪れたお客様と出演者・スタッフが一体となり感動と楽しい舞台を体感しました。この日は入場制限もあり、およそ350の席は満席。入場できなかった町民からは「気づいた時にはチケットも無かった」という声が多く聞かれました。

2018年の演目は、ヘンゼルグレーテルでした。この公演で体験した舞台づくりを「もう一度!」と、2020年公演に向けて実行委員会が結成されました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で2021年に延期となりました。今年になり夏から参加者やスタッフを募集。感染症予防をしっかりと行いながら準備が始まりました。合唱はリモートの方法を取り入れたり、マスクを着用しながら歌うことを決めました。合唱の指導には、会津若松市の原千津子先生をお願いしました。どこを歌うのか!から始まった歌の練習でしたが、先生の指導のもと、スマートフォンで聞ける音源づくりを行うなど、練習回数を減らしながらも自主練できる環境も整えました。

妖精役の子供達も、ステージでの動きのタイミングを合わせる練習を何度も何度も行いました。練習するうちに、舞台での動きを自分から覚えていきました。保護者も舞台裏でスタッフとして動きました。



エントランス



合唱団はシンデレラ家の召使や城のお客様に



子ども妖精はシンデレラを变身させ馬車もひきました



シンデレラの衣裳には南郷刺し子や南会津の藍染が使われました。姉のドレスは着物をリメイクし手作りしました。出演者が多いこの演目「王子、王様は?」という声に「もう終わり?」と思っていた衣裳さん(目黒悦子さん、柏木なつ子さん、梅宮直子さん、古川千恵子さん・・・ほか・・・)には次々と依頼が。大道具、小道具も手作りしました。教育委員会と掃部(かもん)千鶴さんが中心となり、人が乗れる馬車を作りました。馬車など大道具づくりにも多くの人がかかりました。出演者と合わせて100人近い人がかかりました。

公演後、(2022年)には衣裳や大道具などの展示が行われる予定です。シンデレラの衣裳や馬車を実際にご覧いただけるチャンス。展示の時期はCATVでもお知らせします。



魅力的な大道具と照明



衣裳はすべて手作り 靴をはきに来た姉



靴をはくシンデレラ



たじまクリスマスウィーク

12月4日から上町地内から西町地内で開催されたクリスマスウィークは11日のメインイベントを開催しました。田島地区の国道121号線沿いをクリスマスマーケットの会場にみたくて、町歩きを楽しんでもらおうと、まちづくり団体あるくまちをつくる(代表:樋口佳八子さん)が、南会津町商業振興協同組合と協同で開催しました。

訪れた人は、石蔵でのイルミネーションを撮影したり、アロマなどの出店で楽しんでいました。

国権酒造の蔵の壁にはサンタクロースの動画も映し出され家族らが楽しみました。



年末・年始 事故、詐欺に注意!
南会津警察署

12月9日、年末年始における事件・事故防止活動に伴う出動式が南会津警察署駐車場で行われました。

12月10日から令和4年1月7日までの期間、年末年始における事件・事故防止活動が強化されます。

出動式には南会津地区防犯協会や安全運転管理者などの団体や関係者が出席。年末年始、犯罪や事故がないよう啓発活動を行うことを確認しました。

佐藤貴哉、刑事生活安全課長が出動申し、渡部東荒会防犯協会長が活動宣言を行いました。

12月15日、南会津警察署は、防犯指導隊と協力し年金支給日であるこの日、金融機関で振り込め詐欺などの詐欺にあわないよう、利用者への啓発活動を行いました。『大丈夫』と思う人がだまされる!



活動宣言を行う
渡部東
荒海防犯協会長

2021

たじまケーブルテレビビジョンだより

2021年
12月31日号
NO1

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビュー福島
- 8 福島テレビ

11 水曜日午後7時より

コミュニティチャンネル

11ch受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス